

## ◆ 今週のコメント (感染地域、感染経路については推定を含みます。)

- ・ 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が1例(50歳代女性)あり、症状は発熱、咳、肺炎、菌血症です。感染地域は国内で、感染経路は不明です。本年の累積報告数は8例となりました。
- ・ 梅毒の報告が1例(30歳代女性)ありました。症状はありません。感染地域は国内で、感染経路は性的接触です。本年の累積報告数は5例となりました。
- ・ 百日咳の報告が1例(70歳代女性)ありました。症状は持続する咳、夜間の咳き込み、ウープです。感染地域は国内で、感染経路は家族内感染です。本年の累積報告数は7例となりました。
- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は京都市では10.77(743例)となり、前週の15.25(1,052例)から減少しました。依然として注意報レベルで推移しています。体調管理に注意し、手洗いやうがいの励行、咳エチケットなど予防を徹底して下さい。インフルエンザの発生状況や予防対策については、下記URLを御参照ください。
  - インフルエンザの発生状況(衛生環境研究所ホームページ)  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000102856.html>
  - 京都市こどもの感染症(令和2年2月号)「てあらいでインフルエンザを予防」(衛生環境研究所ホームページ)  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000146238.html>
  - インフルエンザの発生状況について(健康安全課ホームページ)  
<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000051303.html>

## ◆ 今週のトピックス: <新型コロナウイルス感染症>

新型コロナウイルス感染症は、我が国において、ヒトからヒトへの感染が認められたものの、現時点では広く流行が認められている状況ではありません。京都市の対応等をトピックスに掲載しています。

## ◆ 発生状況

### 全数把握の感染症

- ・ 二類:結核 10例(肺結核 7例, その他結核 2例, 潜在性結核感染者 1例)うち喀痰塗抹陽性 4例  
【1月以降の累積報告数 28例(肺結核 15例, その他結核 2例, 潜在性結核感染者 11例)うち喀痰塗抹陽性 6例】
- ・ 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 8例】
- ・ 五類:梅毒 1例【1月以降の累積報告数 5例】
- ・ 五類:百日咳 1例【1月以降の累積報告数 7例】

### 定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点43, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	10.77	743
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.37	231
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.00	86
	③ 咽頭結膜熱	0.33	14
	④ 伝染性紅斑	0.30	13
	⑤ RSウイルス感染症	0.23	10
	⑤ 突発性発しん	0.23	10
眼科	流行性角結膜炎	0.20	2

## 【次ページ以降の主な内容】

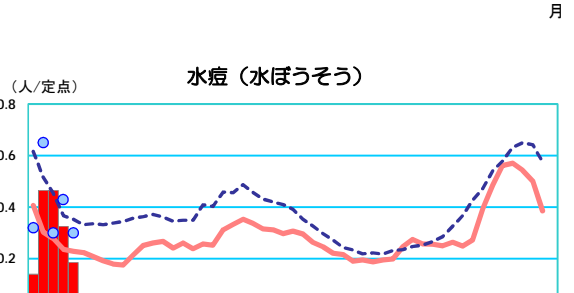
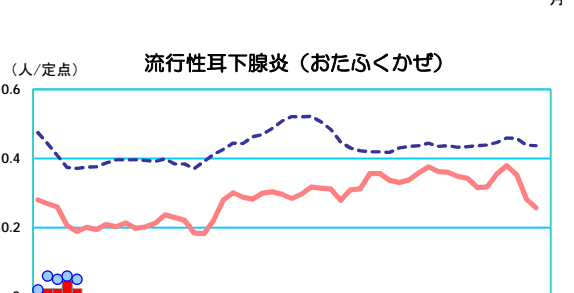
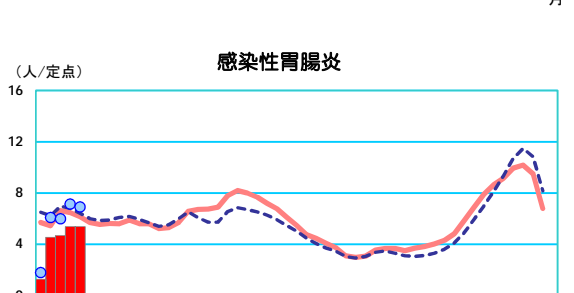
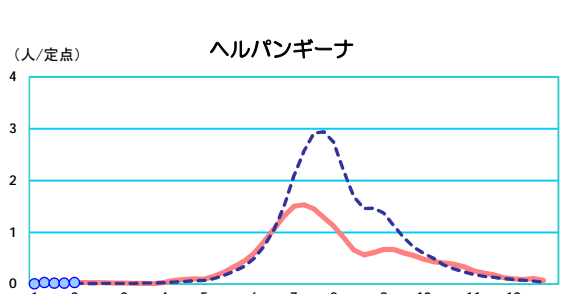
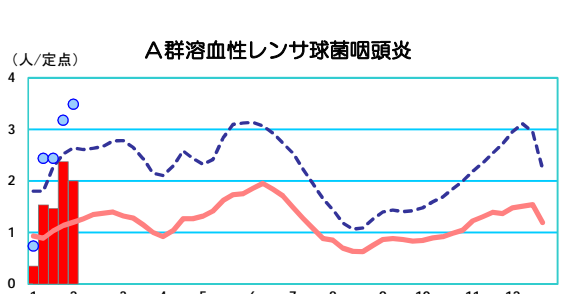
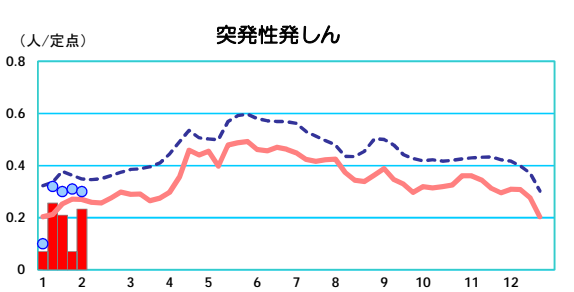
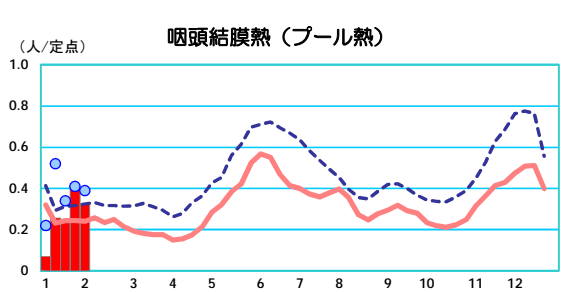
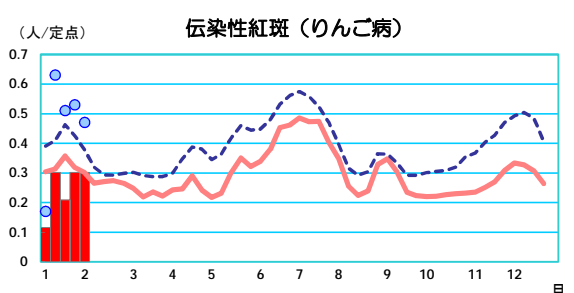
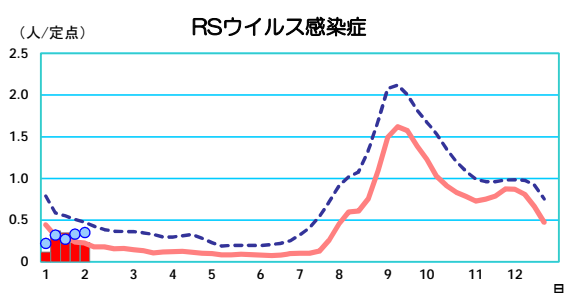
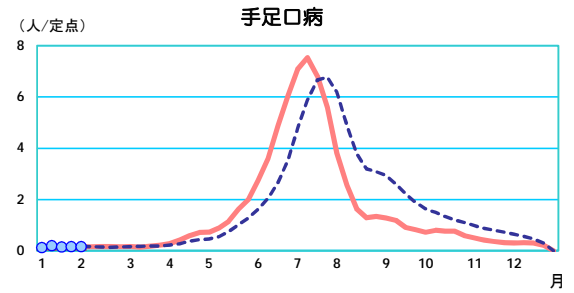
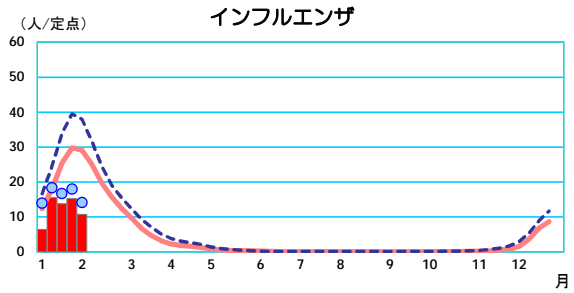
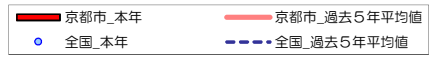
発生状況の概況グラフ / 発生状況地図 / 今週のトピックス: <新型コロナウイルス感染症>  
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注) 京都市のデータは、2020年2月5日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。

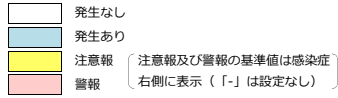
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

\* 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

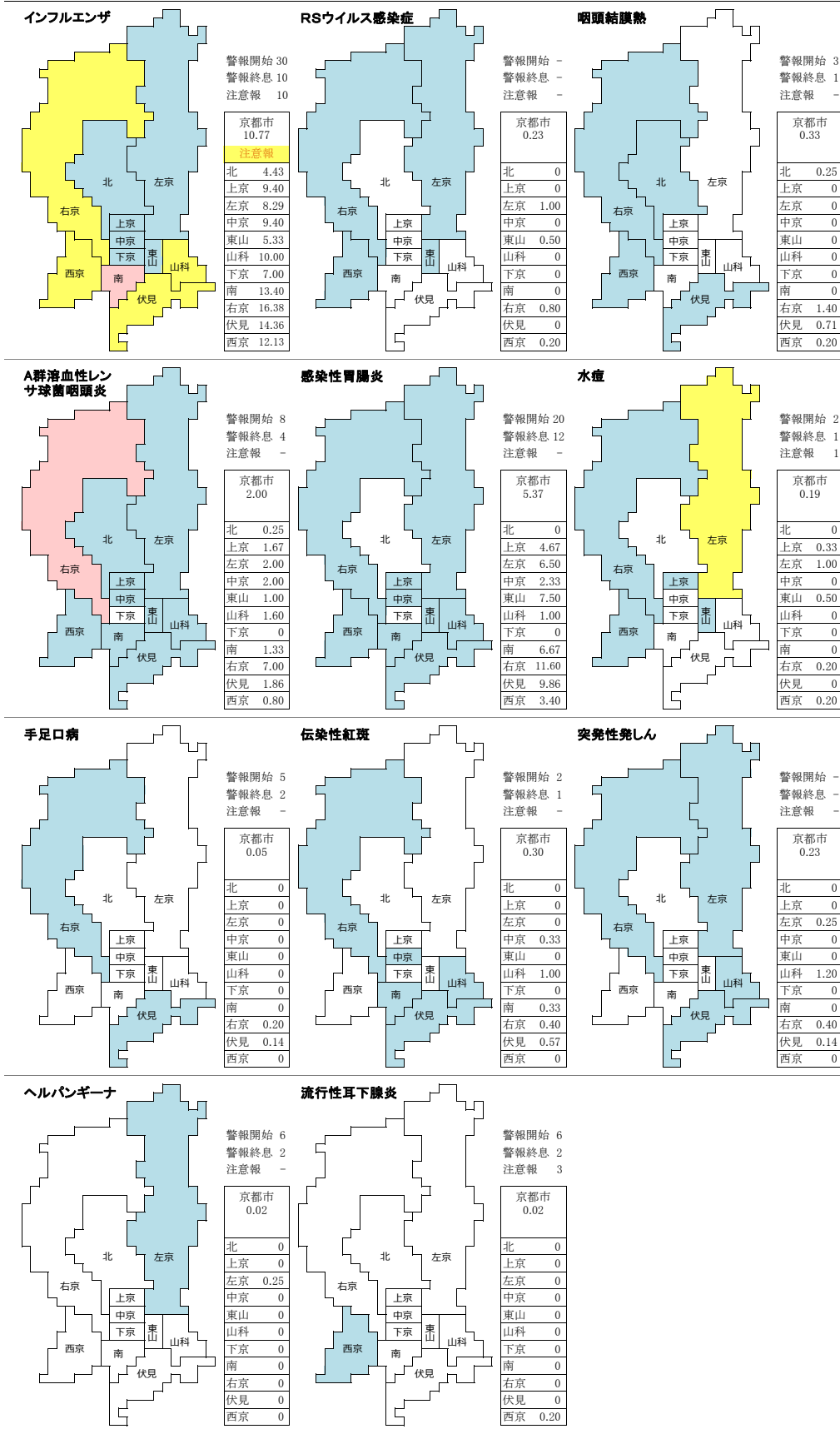
# インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（2020年）



インフルエンザ及び小児感染症の発生状況地図【2020年 第5週】



※定点医療機関の所在地に基づいた集計結果となっています。  
したがって、定点当たり報告数は医療機関の「立地条件」や「規模の大小の影響を受ける場合がありますので、ご注意ください。」



## 第5週(1月27日～2月2日)トピックス: <新型コロナウイルス感染症>

新型コロナウイルス感染症は、我が国において、ヒトからヒトへの感染が認められたものの、現時点では広く流行が認められている状況ではありません。

過剰に心配することなく、季節性インフルエンザ等と同様に咳エチケットや手洗いなど、下記のような基本的な感染症対策に努めてください。

- まめに手を洗いましょう。石鹸を使い、流水でよくすすぎましょう。
- 新型コロナウイルスに限らず、病原体は主に口・鼻・目から体に入ります。外出後や咳の後は特に、口・鼻・目に触る前に手洗いを徹底しましょう。
- 咳をする場合には口や鼻をティッシュで覆うなど、咳エチケットを守りましょう。急に咳が出てしまう時は、しぶきが飛ばないように服の袖や肘を使いましょう。周りの人への感染を予防するため、マスクを着用しましょう。
- 人が多く集まる場所は、なるべく避けましょう。

**京都市保健福祉局では緊急情報を提供するとともに  
下記センター及び専用電話相談窓口を開設しています。**

【緊急情報】中国湖北省武漢市で報告されている新型コロナウイルスに関連した感染症について

<https://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000263411.html>

●**帰国者・接触者相談センター**

●**新型コロナウイルス感染症専用電話相談窓口**

1. 専用電話番号：075-222-3421  
(電話番号は共通です)
2. 受付時間：土・日・祝日を含む24時間

<主な相談内容>

- ・武漢市を含む湖北省への渡航又は居住歴がある方で発熱や呼吸器症状がある。
- ・武漢市を含む湖北省への渡航又は居住歴がある方や肺炎患者との濃厚な接触があり、発熱や呼吸器症状がある。
- ・医療機関の紹介、受診方法など

### 参考情報

- 厚生労働省では、新型コロナウイルス感染症に関する情報を掲載しています。  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/index.html)
- 国立感染症研究所では、人に感染するコロナウイルスについて情報を提供しています。  
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>

T3201

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第5週

疾病,行政区別報告数

2019年1月27日～2019年2月2日

データ入手日:2020年2月5日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計																		
北	31	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1					
上京	47	-	-	5	14	1	-	-	-	-	-	-	-					
左京	58	4	-	8	26	4	-	-	1	1	-	-	-					
中京	47	-	-	6	7	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	16	1	-	2	15	1	-	-	-	-	-	-	-					
山科	70	-	-	8	5	-	-	5	6	-	-	-	-					
下京	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
南	67	-	-	4	20	-	-	1	-	-	-	-	-					
右京	131	4	7	35	58	1	1	2	2	-	-	-	-					
伏見	158	-	5	13	69	-	1	4	1	-	-	-	1					
西京	97	1	1	4	17	1	-	-	-	-	1	-	-					
京都市計	743	10	14	86	231	8	2	13	10	1	1	-	2	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点当たり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	頭炎 A群溶血性レンサ球菌咽	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※2)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎(※3)	感染性胃腸炎(※4)
男女合計																		
北	4.43	-	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00					
上京	9.40	-	-	1.67	4.67	0.33	-	-	-	-	-	-	-					
左京	8.29	1.00	-	2.00	6.50	1.00	-	-	0.25	0.25	-	-	-					
中京	9.40	-	-	2.00	2.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	5.33	0.50	-	1.00	7.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-					
山科	10.00	-	-	1.60	1.00	-	-	1.00	1.20	-	-	-	-					
下京	7.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
南	13.40	-	-	1.33	6.67	-	-	0.33	-	-	-	-	-					
右京	16.38	0.80	1.40	7.00	11.60	0.20	0.20	0.40	0.40	-	-	-	-					
伏見	14.36	-	0.71	1.86	9.86	-	0.14	0.57	0.14	-	-	-	0.50					
西京	12.13	0.20	0.20	0.80	3.40	0.20	-	-	-	-	0.20	-	-					
京都市計	10.77	0.23	0.33	2.00	5.37	0.19	0.05	0.30	0.23	0.02	0.02	-	0.20	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第5週

年齢階級, 疾病別報告数

2019年1月27日～2019年2月2日

データ入手日:2020年2月5日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	743	2	5	30	25	29	48	48	55	65	60	39	116	35	31	47	45	23	14	16	10
RSウイルス感染症	年齢3	10	1	2	4	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		14	-	1	2	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		86	-	3	2	4	12	16	14	8	9	5	4	6	-	3	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		231	4	10	32	27	33	20	17	13	15	5	10	29	4	12	-	-	-	-	-	-
水痘		8	-	-	1	-	1	-	2	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		13	-	-	-	1	2	-	1	2	1	1	2	1	-	2	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		10	-	3	4	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上						
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※1)	年齢1	10.77	0.03	0.07	0.43	0.36	0.42	0.70	0.70	0.80	0.94	0.87	0.57	1.68	0.51	0.45	0.68	0.65	0.33	0.20	0.23	0.14
RSウイルス感染症	年齢3	0.23	0.02	0.05	0.09	-	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.33	-	0.02	0.05	0.07	0.07	0.07	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.00	-	0.07	0.05	0.09	0.28	0.37	0.33	0.19	0.21	0.12	0.09	0.14	-	0.07	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		5.37	0.09	0.23	0.74	0.63	0.77	0.47	0.40	0.30	0.35	0.12	0.23	0.67	0.09	0.28	-	-	-	-	-	-
水痘		0.19	-	-	0.02	-	0.02	-	0.05	-	-	0.05	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.05	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		0.30	-	-	-	0.02	0.05	-	0.02	0.05	0.02	0.02	0.05	0.02	-	0.05	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.23	-	0.07	0.09	0.02	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.02	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	-	-	-	0.10	-	-	
細菌性髄膜炎(※2)	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:2020年第5週

週, 疾病別報告数

データ入手日:2020年2月5日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	1,261	444	1,068	950	1,052	743
RSウイルス感染症	20	5	16	15	10	10
咽頭結膜熱	23	3	11	10	17	14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	89	15	66	63	102	86
感染性胃腸炎	312	55	196	201	231	231
水痘	19	6	20	20	14	8
手足口病	16	2	4	-	1	2
伝染性紅斑	13	5	13	9	13	13
突発性発しん	6	3	11	9	3	10
ヘルパンギーナ	-	1	-	-	1	1
流行性耳下腺炎	-	-	1	1	2	1
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	2	-	7	2	5	2
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	1,761	539	1,413	1,280	1,451	1,121

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ ※1)	18.28	6.43	15.48	13.77	15.25	10.77
RSウイルス感染症	0.47	0.12	0.37	0.35	0.23	0.23
咽頭結膜熱	0.53	0.07	0.26	0.23	0.40	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.07	0.35	1.53	1.47	2.37	2.00
感染性胃腸炎	7.26	1.28	4.56	4.67	5.37	5.37
水痘	0.44	0.14	0.47	0.47	0.33	0.19
手足口病	0.37	0.05	0.09	-	0.02	0.05
伝染性紅斑	0.30	0.12	0.30	0.21	0.30	0.30
突発性発しん	0.14	0.07	0.26	0.21	0.07	0.23
ヘルパンギーナ	-	0.02	-	-	0.02	0.02
流行性耳下腺炎	-	-	0.02	0.02	0.05	0.02
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.20	-	0.70	0.20	0.50	0.20
細菌性髄膜炎 ※2)	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎 ※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 ※4)	-	-	-	-	-	-
合計	30.06	8.64	24.04	21.60	24.91	19.71

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。